

平成27年度事業報告書

1. アミューズメントマシン産業に関する調査研究事業

(1) 景品提供営業のあり方についての調査研究 (AMプライズ部会)

AMプライズ部会では、平成26年4月から施行している「アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン」の理解促進に注力し、「製品安全確保ガイドライン」と併せた雑誌広告掲載、ジャパン アミューズメント エキスポ (JAEPO) 2016における出展社に対する指導や周知を通してガイドラインの普及を進めた。

また、デジタルコンテンツのような今後、景品として導入の可能性があるジャンルに対する規制のあり方について検討を行った。

平成25年度から実施している「アミューズメントプライズマーク制度」に関しては、協会ホームページで業界内外に向け制度の周知を行い、安全で安心できる適正景品の普及に務めるとともに、さらなる効果的な周知方法について検討を行った。

(2) AM機のリサイクルシステム構築に関する調査研究 (3R部会)

循環型社会形成への適応を目指し、使用済みのアミューズメント機器の適正処理環境構築のため、業界全体の意識向上を目的とした啓蒙活動を実施した。平成27年度は、大手外食チェーンの廃棄食材を産業廃棄物処理業者が不正転売した事件を受け、使用済みのアミューズメント機器の適正処理について改めて認識頂くことを目的に、3R部会で作成したパンフレット「アミューズメントマシンの適正処理・リサイクルのルール～基本編～」を全会員に配布して啓蒙に努めた。

(3) 展示会のあり方についての調査研究 (展示会事業部会)

現在、(一社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)との共同主催により実施している「ジャパン アミューズメント エキスポ (JAEPO)」に対し、ニコニコ動画が実施している「闘会議」から合同開催の提案があり、実行委員会で検討した結果、JAEPOとしても、ここ数年規模の縮小傾向が見られることから、合同開催によるシナジー効果を期待し、2017年2月のJAEPOを闘会議との合同開催で行うことを決議した。

(4) 知的財産権確立に関する調査研究 (調査情報部会-知的財産委員会)

会員の知的財産権の確立に資するため、国内特許・意匠等の登録出願の際に必要となる上映証明、商標の使用証明等の証明書を発行している。平成27年度は1社に対し、JAEPOにおける出展証明書発行を行った。

(5) 規制の適正化に向けた調査研究 (理事会)

アミューズメント業界の現状に対し、必ずしも適正でないと思われる各種規制の適正化に向け、(一社)全日本アミューズメント施設営業者協会連合会(AOU)及び日本アミューズメント産業協会(JAIA)と協調して活動を行った。

これまでの活動の結果、平成27年1月に招集された第189回通常国会において、「保護者同伴時のAM施設入場時間規制緩和」を含む改正風適法が成立し、条例改正によりほとんどの都道府県で入場時間の延長が認められることとなった。

(6) AM機械の健全化・啓蒙に関する調査研究

(倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会)

倫理部会では、AM機の健全性を保ち、消費者に適切な娯楽を提供するため、機械の内容について定めた「健全化を阻害する機械基準」及び「同基準の運用規程」の運用を所掌するとともに、啓蒙のあり方について検討を行い、一層の健全化を推進するための活動を行った。

本基準及び同運用規程の啓蒙に関しては、JAEPO2016での出展品検査への協力などを通して業界内外への機械基準の周知徹底を図るとともに、マーク表示のない機械等不適切な機器についての情報を収集し、今後の適切な運用に向けて対応を行った。

この他、会員の企画する新製品に対しアドバイスを行い、適切な製品の開発に協力した。

(7) AMの規制動向に関する調査研究

(倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会)

都道府県の行政による規制の執行状況や不適切な機械、営業に関して情報交換を行った。

(8) 遊園施設に関する調査研究

(遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会)

国土交通省関係の「昇降機等安全確保検討委員会」において技術委員会委員長が参画し、近年起きた遊園施設の事故について検討し、その安全対策についての在り方について検討を行った。

2. AM産業に関する技術開発・標準化事業

(1) 関係法令等の検討作業への協力 (AM技術部会)

AM技術部会において、国の委託を受けて電気用品安全法など関係法令の検討作業を行う関係委員会への委員派遣及び検討作業に関する意見具申などの協力作業を行った。主な内容は下記の通り。

- ・電気用品安全法の性能規定化に対応するJIS開発・性能規定化WG(家電)会議への委員派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品調査委員会への委員並びに評議員の派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品調査委員会電波雑音部会への委員派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品部品認証協議会Fマーク部会への委員派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品認証協議会広報専門部会への委員派遣及び検討作業への協力

(2) AMの機能性向上に関する事業 (AM技術部会)

① JIS規格の策定(改正)作業

電気用品安全法の省令改正による技術基準のJIS(日本工業規格)への移管に伴い、アミューズメント機器関連のJIS規格を最新の国際規格に整合させるための改訂作業を継続して実施した。

② 施設の効率化に関する技術的課題の検討作業

事業計画アンケートで寄せられた会員からの提案を受け、店舗運営に係わる経費削減に繋がる技術的課題に関する検討を行った。

AM機の部材の共通化・メンテナンス仕様の統一化提案については、部材・メンテナンス仕様統一化検討分科会(本多正嗣座長)を設置して検討を行い、各社独自で使用している部品やメンテナンス仕様にはこれまでの経緯や各社各様の事情があり直ちに一本化するのには困難との結論に達し、まず取り組みの一步として、店舗における機器のメンテナンスを行う際の従業員教育に役立ち、作業効率の向上に繋げることを目的として、現在、使用されているAM機の部品名称を用語集としてまとめ、平成28年3月に第1版の用語集を完成し、会員に配布した。

通信回線料金の軽減のための通信回線料金の見直し交渉提案については、NTT東日本と通信回線料金の軽減について交渉し、協会が光回線の卸元となることにより、会員企業に対し割安で光回線を提供するビジネスモデルの提案を受けたものの、協会が電気通信事業者となって回線の販売元となることは多大なリスクを伴うこともあり、やむを得ずこれを断念した。

3. AM産業に関する情報の収集・提供及び展示会・講習会・研究会等の事業

(1) アミューズメント文化の振興（業界プロモーション活動）

（調査情報部会-広報委員会）

アミューズメントマシンが提供する余暇活動の楽しさや、健全性、文化性を周知させることを目的として、一般消費者に向け協会のホームページを活用して、各種の情報の提供を行った。

平成27年度はフォトシール機誕生20周年にあたることから「フォトシール機の歴史」に関するコンテンツ及び「実態調査報告書」の抜粋データをコンテンツとして加え、アミューズメント産業への理解の促進を図る活動を行った。

(2) AM産業に関する情報の収集及び提供（調査情報部会）

①協会入手資料の提供

協会が行政機関等から入手した資料のうち、会員企業の事業活動に役立つと思われる各種の情報を、郵送やメール等により会員に配布した。

②中小企業セーフティーネット保証制度の業種指定

日本経済の低迷に伴い、業界を取りまく金融環境が厳しいことから、前年度に引き続き、経済産業省の「中小企業セーフティーネット保証制度」の業種指定を継続するため、会員へのアンケート調査を行ったうえで申請を行った。

業種指定は4半期ごとに更新されることから、平成27年度は4回の調査を行い、その結果、本保証制度の指定業種としてメーカー及びディストリビューターの2業種が認定された。

③メダルゲーム研究会への参画

低迷が続くメダルゲーム分野の活性化を図るために業界の有志が組織したメダルゲーム研究会に参画し、情報の収集を行った。

(3) アミューズメント文化及び業界に係る情報の発信（JAMMAジャーナル等による情報発信）（調査情報部会-広報委員会）

アミューズメントマシン業界の現状や動向を業界内外に伝えるため、ホームページにより情報を発信した。

ホームページの主なコンテンツは次の通り。

- ①協会概要（情報公開資料を含む）
- ②JAMMAジャーナル（業界及び協会内の行事、出来事の紹介）
- ③会員名簿（業界外からの会員検索の利便性向上を念頭に置いたレイアウトを採用）
- ④JAMMA資料集（消費者に安心安全な機械を提供するためのJAMMAが定める機械基準やガイドライン等の紹介）
- ⑤会員及び関係団体リンク集
- ⑥業界トピック（統計調査データや業界情報の紹介）
- ⑦事務局ブログ（スピーディーな情報共有の実現）

なお、「JAMMAジャーナル」は平成27年4月・5月・7月・10月・平成28年1月・3月の計6回更新した。（URL=<http://www.jamma.or.jp>）

(4) 展示会の開催＜AOUとの共同開催＞（展示会事業部会）

平成28年2月19日・20日の2日間、幕張メッセにおいて、（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）との共同主催により、「ジャパンアミューズメントエキスポ2016（JAEPO2016）」を開催した。

会員企業を中心に外国企業1社を含む37社から計496小間の出展を頂いた。

来場者数は、強風による交通機関の乱れの影響を受けて会期2日目が伸び悩んだこともあり、残念ながら17,053名に留まった。

会期初日の夜には、東京プリンスホテルにおいてJAEPO2016懇親パーティーを開催し、多数の来賓も含めて300名の参加者があり盛大に開催することができた。

(5) 関連法令、協会自主基準等に関する講習会の実施（調査情報部会）

ジャパンアミューズメントエキスポ2016開催時に、エア遊具の安全確保のためのセミナーをSC施設事業部会が主催して開催した。

セミナーは定員を上回る30社55名が参加し、好評を博した。

期日：2月19日（金）15：00－17：00

会場：幕張メッセ国際会議場 304号室

講座：「エア遊具の安全確保に関するセミナー」

(講師：(一社)日本エア遊具安全普及協会 会長 栗橋 寿)

(6) アミューズメント文化の海外への情報提供等(海外市場の拡大に向けた取り組み) (国際部会)

世界をリードする当業界の製品、コンテンツを擁して、より積極的に海外市場の拡大を図るため、国際部会では会員の海外展開支援に向けた取り組みとして経済産業省やJETRO等から新興国をはじめとする海外市場の動向及び海外展開に関する諸情報を入手した。

また、海外市場視察事業により得られた情報をホームページで公開し、会員のみならず広く一般に提供している。

- ① アジア・アミューズメントエキスポ参観(香港)及び業界会談
- ② GTI ASIA CHINA EXPO 参観(中国・広州)及び業界会談
- ③ I A A P A 参観(米国・オランダ)及び業界会談
- ④ 中国国際アミューズメント&アトラクション・エキスポ(C I A E) 参観及び業界会談

(7) 遊園施設に関する安全対策の調査研究と安全講習会

(遊園技術・安全部会-技術委員会)

遊園地等において日常の遊戯施設の安全な維持保全対策の一助として、遊戯施設の管理者から係員までを対象として、昭和56年から遊戯施設の安全管理のテーマを中心とした「遊戯施設安全管理講習会」を、東京と大阪において交互に毎年開催している。平成27年度は、技術委員会での検討を踏まえ、下記により東京で開催した。

- ・講習会名：平成27年度遊戯施設安全管理講習会
- ・開催日時：平成27年12月2日(水)
- ・開催場所：北浜フォーラム(大阪府中央区北浜1-8-16)
- ・対象者：遊戯施設の運行管理者、運転者及び技術者など
- ・講習科目：
 - ①遊戯施設 定期検査マニュアル(補足)
 - ②遊戯施設の維持保全計画と運行管理
 - ③遊戯施設の技術概論
- ・受講者数：96名
- ・主催：一般社団法人日本アミューズメントマシン協会
- ・後援：国土交通省、大阪府
- ・協賛：(一財)日本建築設備・昇降機センター、東日本遊園地協会、

西日本遊園地協会、日本ウォータースライド安全協会、
一般社団法人近畿ブロック昇降機等検査協議会

(8) 遊園施設に関する情報収集及び提供 (遊園企画部会)

関係法令の改正に係る解説や定期検査報告台数の集計・分析、遊戯施設関係の事故情報等について会員を中心に情報提供をした。

(9) S C 遊園施設に関する情報収集及び提供 (S C 部会)

S C 部会では、S C 遊園施設が提供するサービスの一層の向上を図るため、先進的な商業施設や付随するS C 遊園施設の視察を行うと共に、会員間の情報交換を行った。

平成27年度に実施した活動は次の通り。

- ①第11回S C 施設事業部会 平成27年7月9日、10日
S C 内A M 施設及び商業施設の視察 (岡山・広島)
- ②第12回S C 施設事業部会 平成27年11月26日-28日
S C 内A M 施設及び商業施設の視察 (沖縄)
- ③第13回S C 施設事業部会 平成28年2月19日
平成27年度事業計画の検討及び情報交換 (幕張メッセ)

4. A M 産業に関する内外関係機関との交流事業

(1) 国内関係団体との交流

- ①(財) デジタルコンテンツ協会の諸事業活動において、評議員として運営に協力した。
- ②(社) 日本電気協会の電気用品調査委員会及び電気用品部品・材料認証協議会に委員を派遣し、技術的事項については、技術部会での検討を踏まえ答申する等、国の基準改正作業に協力した。
- ③電気製品認証協議会の幹事会・広報専門部会の諸事業活動において委員として運営に協力した。
- ④文化庁の進める文化財アーカイブ事業に協力し、立命館大学、日本工芸大学とともに業務用ビデオゲーム機器のアーカイブ化に向けた基礎調査を行った。
- ⑤パチスロのメーカー団体である日本電動式遊技機興業協同組合 (日電協) との情報交換を行うとともに、違法営業に関する啓蒙活動のあり方について検討を行った。

(2) 海外の業界団体との交流 (国際部会)

- ①米国 (AAMA・AMOA・IAAPA)・英国 (BACTA) の他、韓国・香港及び台湾のアミューズメント業界団体との親善交流に向け、定期的な情報交換を行うための具体案について検討した。
- ②平成 27 年 11 月に米国 IAAPA エキスポに訪問し、遊戯施設業界の世界の現状と新機種の開発状況等を視察するとともに、本年 (28 年) 9 月、大阪で開催予定の IAAPA 安全セミナーについて、IAAPA 事務局との会談を行った。

(3) 遊園施設に関する国内・海外関係団体との交流

(遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会)

平成 27 年度における国内の関係官庁及び関係団体との交流は次のとおり。海外の関係団体とは、例年通り業界紙等を通じて情報の交換をした。

- ①国土交通省関係
 - ◎遊戯施設の安全性向上に係る情報交流会
 - ◎平成 27 年度専門課程建築指導/昇降機等安全・事故対策研修
- ②(一財) 日本建築設備・昇降機センター関係
 - ◎理事会
 - ◎昇降機検査資格者講習運営委員会
 - ◎昇降機検査資格者講習・講師
 - ◎遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会・講師
 - ◎「建築設備&昇降機」編集委員会
 - ◎昇降機・遊戯施設検査員等スキルアップ講習企画委員会
 - ◎昇降機等安全確保検討委員会
- ③(一社) 東京都昇降機安全協議会関係
 - ◎理事会
 - ◎「協議会便り」編集委員会
- ④(財) 埼玉県建築住宅安全協会関係
 - ◎理事会
- ⑤(一社) 近畿ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎社員総会
 - ◎理事会
 - ◎予算委員会
 - ◎決算役員会及び会計監査
 - ◎遊戯施設技術委員会
 - ◎平成 27 年度技術委員研修会

- ◎第 41 昇降機等定期検査業務打合せ会議
- ◎平成 27 年度昇降機検査資格者地域講習会・講師
- ⑥(一社) 中部ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎理事会
 - ◎三重県 平成 27 年度遊戯施設の安全対策会議
- ⑦(一社) 北関東ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎社員総会・理事会
- ⑧(一財) 日本規格協会関係
 - ◎「ISO/IEC ガイド 50-子どもの安全指針」JIS 原案作成委員会

5. AMに関する登録事業

(1) AMの表示マーク制度 (倫理部会-倫理審査委員会)

倫理部会は、AM機械の健全性を確認し、アピールするための表示マーク制度を「健全化を阻害する機械基準」に基づいて実施した。この中で、7号営業で使用された遊技機を8号メダルゲーム機に転用する際の規定が適切に運用されているかを確認するための機械実査を、前年に引き続き実施した。

本基準に基づく、平成27年度の一般メダルゲーム機の登録件数は50件で、表示マーク発行枚数は11,686枚であった。

また、7号転用メダルゲーム機の登録件数は1,757件、表示マーク発行枚数は8,061枚であった。

登録件数の合計が1,807件(前年度1,612件)、表示マークの発行枚数は19,747枚(前年度23,212枚)となった。

(2) 適正な景品の表示マーク制度 (AMプライズ部会)

AMプライズ部会は、適正なAMプライズの普及を図るため、ガイドラインに適合する専用景品であること表示マーク制度を実施している。

本制度に基づいて、平成27年度にマーク表示を実施した会員は7社であった。

(3) 遊戯施設に関する定期検査報告 (遊園技術・安全部会-技術委員会)

建築基準法第12条第3項の規定に基づく平成27年度の遊戯施設の定期検査報告書取扱台数は1,119台であり、前年の取扱台数が1,146台に

対して27台減となった。

(4) 生産性向上設備投資促進税制に関する証明書の発行

平成27年1月の産業競争力強化法の施行に伴い、娯楽業用設備のうち遊園地用設備等についての生産性向上設備投資促進税制に関する証明書発行事業平成27年度分として大型遊園施設関係を4件発行した。

6. 日本アミューズメント産業協会（J A I A）に係わる事業

(1) 風適法の規制緩和に向けた取り組み

アミューズメント業界の各種規制に関する適正化に向けた取り組みを行うためJ A I Aに新設された「規制緩和特別委員会」を通して、（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（A O U）との有機的な連携で、行政への規制緩和の要望に関する活動を行った。

(2) 「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」のイベント開催

アミューズメント産業の文化性、先進性、健全性を広く一般社会にアピールを図るため、11月23日を「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」と定め、この「ゲームの日」の前後に業界のP R、エンドユーザーへのアンケートの実施等の活動に関して協力を行った。

(3) アミューズメント業界の市場実態調査

平成26年度のアミューズメント産業界の実態について調査を行い、機械製造・流通販売・施設営業・ソフトの供給等の市場の実態を把握するとともに調査研究を行った。平成27年度はその結果をまとめ「アミューズメント産業界の実態調査報告書」を発行した。この報告書には、一般消費者に対するA M施設に関するアンケート調査である「ゲームセンター利用者調査」の実施結果も掲載している。

(4) 新春賀詞交歓会

J A I A・J A M M A・A O U三団体共同主催により、平成28年1月14日、東京ドームホテルにおいてアミューズメント産業新春賀詞交歓会を開催し、業界関係者約264名の出席があった。

7. 協会の事業及び経理監査

協会の事業及び経理について次の通り監事監査が行われ、いずれも適正であることが認められた。

第1回 実施日時：平成27年4月28日（火）15：00～17：30

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：吉川昌之監事、臼井清監事

監査内容： ①平成26年度収支決算
②貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録
③公益目的支出計画実施報告書

第2回 実施日時：平成27年11月24日（火）10：00～12：00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：吉川昌之監事、臼井清監事

監査内容：中間収支監査（平成27年10月31日締め）

8. 庶務的事項

(1) 定時総会

開催日時 平成27年5月28日（木）16：00～17：20

開催場所 ホテルオークラ東京「メイプルルームⅠ」

決議事項

第1号議案 平成26年度事業報告、決算報告、監査報告及び
収支差額処分案

第2号議案 平成27年度事業計画承認の件

第3号議案 定款の変更に関する承認任の件

第4号議案 役員の報酬規程に関する承認の件

(2) 理事会

第16回理事会

開催日時 平成27年5月28日（木）15：30～15：50

開催場所 ホテルオークラ東京 メイプルルームⅡ

決議事項

第1号議案 会員の入会に関する件

第2号議案 平成27年度定時総会に関する件

第3号議案 役員の報酬規程に関する件

報告事項

- (1) ジャパンアミューズメントエキスポについて
- (2) 年間スケジュールについて

第17回理事会

開催日時 平成27年9月10日(木) 16:00~17:00

開催場所 シェラトングランドオーシャンリゾート マーズルーム

決議事項

- 第1号議案 会員資格の継承に関する件
- 第2号議案 会費の見直しに関する件
- 第3号議案 AOUとの共同展示会に関する件
- 第4号議案 遊戯施設安全管理講習会の開催に関する件
- 第5号議案 その他

報告事項

- (1) 事業執行状況の報告について
- (2) 平成28年度 経済産業省概算要求・重点政策
- (3) 年間スケジュールについて

第18回理事会

開催日時 平成27年12月10日(木) 16:30~17:30

開催場所 JAMMA大会議室

決議事項

- 第1号議案 28年度重点事業計画に関する件
- 第2号議案 会費規定の改正に関する件
- 第3号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件
- 第4号議案 IAAPA展示会の日本開催に向けて

報告事項

- (1) 各部会の活動報告
 - ① AMマシン事業部会
 - ② 遊園施設事業部会
 - ③ SC施設事業部会
- (2) ジャパンアミューズメントエキスポ2016
- (3) 賀詞交歓会
- (4) 年間スケジュール

第19回理事会

開催日時 平成28年3月29日(火) 15:00~17:00

開催場所 JAMMA大会議室

決議事項

- 第1号議案 会員の入会に関する件
- 第2号議案 平成28年度の事業計画(案)に関する件
- 第3号議案 平成28年度の収支予算(案)に関する件
- 第4号議案 会費規定の改正に関する件
- 第5号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件
- 第6号議案 平成28年度定時総会の開催承認に関する件
- 第7号議案 その他

報告事項

- (1) ジャパン アミューズメント エキスポ2016について
- (2) 業務執行状況の報告について
- (3) 中小企業向けセーフティーネット保証制度の指定について
- (4) 年間スケジュールについて

(3) 業務執行状況の報告

平成27年度の業務執行状況は次の通り。

(1) 平成28年度予算策定業務(予算委員会)

第4回予算委員会 平成28年3月11日開催

(2) AOUとの共同展示会開催業務(ショー協議会・実行委員会)

JAEPO協議会	平成27年4月17日開催
第1回実行委員会	平成27年7月5日開催
第1回海外担当分科会	平成27年8月3日開催
第2回実行委員会	平成27年8月5日開催
第3回実行委員会	平成27年9月7日開催
第1回広報宣伝分科会	平成27年10月16日開催
第4回実行委員会	平成27年10月19日開催
出展社説明会	平成27年11月12日開催
第5回実行委員会	平成27年12月15日開催
第2回広報宣伝分科会	平成28年2月5日開催
出展品書類審査会	平成28年2月8日開催
第6回実行委員会(会場検査)	平成28年2月18日開催
第7回実行委員会	平成28年3月17日開催

(3) AOUとの共同展示会開催業務(協議会・実行委員会)

ジャパンアミューズメントエキスポ2016 平成28年2月19日～
2月20日開催

(4) AOUとの共同展示会懇親パーティー開催業務(実行委員会)

JAEPO2016懇親パーティー 平成28年2月19日開催

- (5) 特別諮問委員会の開催
- | | |
|---------------|-------------|
| 第5回特別諮問委員会 | 平成27年10月29日 |
| 特別諮問委員会（書面審議） | 平成27年11月13日 |
| 第6回特別諮問委員会 | 平成28年1月28日 |
| 第7回特別諮問委員会 | 平成28年3月11日 |
| 特別諮問委員会（書面審議） | 平成28年3月15日 |
- (6) 規制の適正化に向けた調査研究（風適法特別研究委員会・J A I A）
- | | |
|------------|-------------|
| J A I A分科会 | 平成27年6月8日開催 |
|------------|-------------|
- (7) 景品提供営業のあり方に関する調査研究（AMプライズ部会）
- | | |
|-----------------------|---------------|
| 電子アイテムの景品提供に関する検討会(1) | 平成27年5月7日開催 |
| 電子アイテムの景品提供に関する検討会(2) | 平成27年7月23日開催 |
| 第7回AMプライズ部会 | 平成27年7月8日開催 |
| 電子アイテムの景品提供に関する検討会(3) | 平成27年10月21日開催 |
| 第8回AMプライズ部会 | 平成27年11月11日開催 |
- (8) 文化庁デジタルアーカイブ事業への参画（調査情報部会）
- | | |
|--------------------|----------------|
| 立命館大学・日本工芸大学との打合せ | 平成27年4月15日開催 |
| 立命館大学・日本工芸大学との打合せ | 平成27年9月18日開催 |
| アーカイブ・フィールド調査打合せ | 平成27年10月8日開催 |
| フィールド調査実施（サミー川越工場） | 平成27年10月27-30日 |
| 立命館大学・日本工芸大学との打合せ | 平成27年11月4日開催 |
| 平成27年度文化庁補助事業完了報告 | 平成28年2月23日開催 |
- (9) リサイクルシステムに関する調査研究（3R部会）
- | | |
|-------------|--------------|
| 書面審議 | 平成28年2月9日開催 |
| 啓蒙パンフレットの送付 | 平成28年2月15日実施 |
- (10) AMの機能性向上に関する事業（AM技術部会）
- | | |
|-----------|--------------|
| 第5回AM技術部会 | 平成27年7月24日開催 |
| 書面審議 | 平成28年3月16日開催 |
- (11) AMの機能性向上に関する事業（部材・メンテナンス統一化検討分科会）
- | | |
|--------|---------------|
| 第1回分科会 | 平成27年10月6日開催 |
| 第2回分科会 | 平成27年11月6日開催 |
| 第3回分科会 | 平成27年11月26日開催 |
| 第4回分科会 | 平成27年12月25日開催 |
- (12) J I S原案に関する打ち合わせ
- | | |
|-------------------|---------------|
| J I S原案作成委員会事前打合せ | 平成27年12月22日開催 |
|-------------------|---------------|
- (13) 広報に関する事業（調査情報部会・広報委員会）
- | | |
|----------------------|---------------|
| 第9回広報委員会 | 平成27年10月19日開催 |
| プリントシール機20年史コンテンツの公開 | 平成27年11月20日 |

(<http://www.jamma.or.jp/industry/data/JAMMA-PR13.pdf>)

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| 第10回広報委員会 | 平成27年12月24日開催 |
| エンドユーザー向けコンテンツの検討(1) | 平成28年3月9日開催 |
| エンドユーザー向けコンテンツの検討(2) | 平成28年3月30日開催 |
| 日本電気学会、学会誌への業界情報の提供 | 平成28年1月18日実施 |
| (14)メダルゲーム研究会への参画(調査情報部会) | |
| 第1回メダルゲーム研究会 | 平成27年4月24日開催 |
| 第2回メダルゲーム研究会 | 平成27年6月4日開催 |
| 第3回メダルゲーム研究会 | 平成27年7月2日開催 |
| 第4回メダルゲーム研究会 | 平成27年8月6日開催 |
| 第5回メダルゲーム研究会 | 平成27年9月14日開催 |
| 第6回メダルゲーム研究会 | 平成27年10月30日開催 |
| 第7回メダルゲーム研究会 | 平成27年12月3日開催 |
| 第8回メダルゲーム研究会 | 平成28年2月3日開催 |
| 第9回メダルゲーム研究会 | 平成28年3月3日開催 |
| 研究会開催の事前打合せ | 平成27年11月18日開催 |
| (15)インバウンド対応に向けた施策の検討(調査情報部会・広報委員会) | |
| サービス産業におけるインバウンド施策に関する情報収集 | 平成27年10月26日開催 |
| (16)AM機械の健全化・啓蒙に関する調査研究事業(倫理部会) | |
| メダルゲーム機に関する問合対応 | 平成27年7月16日 |
| メダルゲーム機に関する問合対応 | 平成27年7月24日 |
| 製品の開発に関する問合対応 | 平成27年8月3日 |
| 会員新製品に関する内容確認 | 平成27年9月9日実施 |
| 会員のメダルゲーム運営に関する確認 | 平成27年9月16日実施 |
| 7号転用機の権利許諾に関する打合せ | 平成27年11月5日実施 |
| 会員新製品に関する映像確認 | 平成27年11月5日実施 |
| 会員のメダルゲーム運営に対する確認 | 平成28年1月7日実施 |
| 会員新製品に関する映像確認打合せ | 平成28年1月14日実施 |
| 会員新製品に関する映像確認打合せ | 平成28年1月18日実施 |
| 会員新製品に関する内容確認 | 平成28年2月2日実施 |
| 会員新製品に関する内容確認 | 平成28年2月25日実施 |
| (17)倫理基準に基づく映像審査の実施(倫理部会・倫理審査委員会) | |
| 第411回倫理審査委員会 | 平成28年2月8日開催 |
| (18)国内関係団体との交流 | |
| 日電協との打合せ(1) | 平成27年5月14日実施 |
| 日電協との打合せ(2) | 平成27年5月26日実施 |

- (19) 遊園施設事業部に関する全般的な課題の審議と承認業務（遊園企画部会）
- | | |
|---------------------|---------------|
| 第7回遊園企画部会 | 平成27年8月7日開催 |
| 平成27年度遊園施設事業部会(懇談会) | 平成27年10月15日開催 |
| 第8回遊園企画部会 | 平成28年1月14日開催 |
- (20) 遊園施設の安全に関する技術的な課題検討業務(遊園技術・安全部会)
- | | |
|------------|---------------|
| 第101回技術委員会 | 平成27年4月10日開催 |
| 第102回技術委員会 | 平成27年7月22日開催 |
| 第103回技術委員会 | 平成27年12月18日開催 |
| 第104回技術委員会 | 平成28年2月5日開催 |
- (21) 遊園施設の安全な運行管理の啓蒙や従業員の指導・教育業務
(遊園技術・安全部会)
- | | |
|-------------------|--------------|
| 平成27年度遊園施設安全管理講習会 | 平成27年12月2日開催 |
|-------------------|--------------|
- (22) 関係官庁及び関係団体との連携業務（遊園施設事業部）
- <関係団体との連携状況：遊園施設事業部では、各種の委員会に出席>
- ①国土交通省関係
(協会より、酒井部長が出席)
- | | |
|--------------------|-----------|
| 遊園施設の安全性向上に係る情報交流会 | 平成28年2月3日 |
|--------------------|-----------|
- ②(一財)日本建築設備・昇降機センター関係
(協会より、中川副会長、森田技術委員長、酒井部長が出席)
- | | |
|----------------------------|---------------|
| 第1回理事会 | 平成27年5月22日開催 |
| 第2回理事会 | 平成28年3月15日開催 |
| 第1回昇降機検査資格者講習運営委員会 | 平成27年4月13日開催 |
| 第2回昇降機検査資格者講習運営委員会 | 平成27年12月8日開催 |
| 昇降機検査資格者講習・講師(大阪) | 平成27年10月1日開催 |
| 同 | 平成27年10月29日開催 |
| 遊園施設の運行管理者・運転者講習会
・大阪会場 | 平成27年4月22日開催 |
- 「建築設備&昇降機」編集委員会
- | | |
|----------|---------------|
| 第118回委員会 | 平成27年5月28日開催 |
| 第119回委員会 | 平成27年7月23日開催 |
| 第120回委員会 | 平成27年9月29日開催 |
| 第121回委員会 | 平成27年11月25日開催 |
| 第122回委員会 | 平成28年1月21日開催 |
| 第123回委員会 | 平成28年3月30日開催 |
- 昇降機・遊園施設検査員等スキルアップ講習企画委員会
- | | |
|-----------------|---------------|
| 遊園施設部会
第2回部会 | 平成27年10月22日開催 |
|-----------------|---------------|

第3回部会	平成28年1月13日開催
昇降機等安全確保検討委員会	
第1回委員会	平成27年11月11日開催
第2回委員会	平成28年1月22日開催
第3回委員会	平成28年2月29日開催
遊園施設部会	
第1回部会	平成27年12月15日開催
③(一社)東京都昇降機安全協議会関係 (協会より、中川副会長、酒井部長が出席)	
第27回理事会	平成27年6月9日開催
第28回理事会	平成28年3月9日開催
「協議会便り」編集委員会	
第1回委員会	平成27年4月28日開催
第2回委員会	平成27年6月12日開催
第3回委員会	平成27年7月7日開催
第4回委員会	平成27年8月28日開催
④(一財)埼玉県建築安全協会関係 (協会より、酒井部長が出席)	
第1回理事会	平成27年5月29日開催
第2回理事会	平成27年6月24日開催
第3回理事会	平成27年10月15日開催
第4回理事会	平成27年12月4日開催
第5回理事会	平成28年3月4日開催
⑤(一社)近畿ブロック昇降機等検査協議会関係 (協会より、江部一昭氏(三精)、森田技術委員長、酒井部長が出席)	
第8回社員総会	平成27年5月14日開催
第38回理事会	平成27年5月14日開催
第39回理事会	平成27年7月21日開催
第40回理事会	平成27年10月29日開催
第41回理事会	平成27年12月3日開催
第42回理事会	平成28年3月17日開催
第65回遊戯施設技術委員会	平成27年4月10日開催
第66回遊戯施設技術委員会	平成27年7月22日開催
第67回遊戯施設技術委員会	平成27年12月18日開催
第68回遊戯施設技術委員会	平成28年2月5日開催
平成27年度技術委員研修会	平成27年10月22日開催
予算委員会	平成28年3月4日開催

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 決算委員会及び会計監査 | 平成 27 年 5 月 8 日開催 |
| 第 41 回昇降機等定期検査業務打合せ会議 | 平成 27 年 7 月 21 日開催 |
| 平成 27 年度昇降機検査資格者地域講習会・講師 | |
| ・ 第 1 回 | 平成 27 年 9 月 1 日開催 |
| ・ 第 2 回 | 平成 27 年 9 月 2 日開催 |
- ⑥ (一社) 中部ブロック昇降機等検査協議会関係
(協会より、酒井部長が出席)
- | | |
|------------------------|---------------------|
| 第 1 回理事会 | 平成 27 年 5 月 19 日開催 |
| 三重県平成 27 年度遊戯施設の安全対策会議 | 平成 27 年 7 月 6 日開催 |
| 第 2 回理事会 | 平成 27 年 10 月 20 日開催 |
| 第 3 回理事会 | 平成 28 年 3 月 24 日開催 |
- ⑦ (一社) 北関東ブロック昇降機等検査協議会関係
(協会より、酒井部長が出席)
- | | |
|---------------|---------------------|
| 第 7 回社員総会 | 平成 27 年 6 月 19 日開催 |
| 第 8 回社員総会・理事会 | 平成 27 年 10 月 22 日開催 |
- ⑧ (一財) 日本規格協会関係
(協会より、酒井部長が出席)
- ガイド 50 に関する企画原案作成委員会
- | | |
|----------|---------------------|
| 第 1 回委員会 | 平成 27 年 12 月 21 日開催 |
|----------|---------------------|
- (23) J A M M A ・ H P コンテンツ検討会 (調査情報部会・広報委員会)
- | | |
|-----------------------|--------------------|
| エンドユーザー向けコンテンツの検討 (1) | 平成 28 年 3 月 9 日開催 |
| エンドユーザー向けコンテンツの検討 (2) | 平成 28 年 3 月 30 日開催 |
- (24) S C 施設に関する情報収集及び提供事業 (S C 施設事業部会)
- | | |
|-------------------------------|--------------------------|
| 第 12 回 S C 施設事業部会 | 平成 27 年 11 月 26 日 - 28 日 |
| S C 内 A M 施設及び商業施設の視察 (沖縄) | |
| 第 13 回 S C 施設事業部会 | 平成 28 年 2 月 14 日 |
| 平成 28 年度事業計画の検討及び情報交換 (幕張メッセ) | |
- (25) アミューズメント産業に関する講習会の実施 (S C 施設事業部会)
- | | |
|------------------|--------------------|
| エア遊具の安全確保セミナーの実施 | 平成 28 年 2 月 14 日開催 |
| (30 社、55 名参加) | |
- (26) A M 文化の海外への情報提供等事業 (国際部会)
- | | |
|-------------------|---------------------|
| I A A P A アジアと打合せ | 平成 27 年 11 月 17 日実施 |
|-------------------|---------------------|

2. その他

< J A I A 関連 >

- ・ J A I A 発行「アミューズメント産業界の実態調査」への協力

実態調査報告書編集会議 平成 27 年 4 月 6 日開催
 実態調査報告書編集会議 平成 27 年 4 月 16 日開催
 実態調査報告書編集会議 平成 27 年 8 月 6 日開催

- ・ J A I A 主管「AM 産業界の実態調査」に関する協力
 - J A I A 統計調査特別委員会小委員会 平成 27 年 10 月 15 日
 - J A I A 統計調査特別委員会小委員会 平成 27 年 11 月 19 日
 - J A I A 統計調査特別委員会小委員会 平成 27 年 12 月 11 日
 - J A I A 統計調査特別委員会小委員会 平成 28 年 1 月 7 日
 - J A I A 統計調査特別委員会小委員会 平成 28 年 2 月 22 日
- ・ 「新春賀詞交歓会」 開催に関する運営協力 平成 28 年 1 月 14 日

<その他>

- ・ デジタルコンテンツ協会発行「コンテンツ白書」への編集協力
平成 27 年 5 月 14 日
- ・ KADOKAWA 発行「ファミ通白書」への編集協力
平成 27 年 4 月 14 日
平成 27 年 8 月 19 日

(4) 会員の異動

	期首会員数	入会数	退会数	期末会員数
正 会 員	8 3	3	5	8 1
賛助会員	2 9	1	1	2 9

平成 27 年度事業報告 附属明細書

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、存在しないので作成しない。

平成 28 年 5 月

一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会